

大村 在幸

医療法人社団幸貴会せや在宅クリニック理事長院長



▼ 職歴

1998年5月同愛記念病院内科勤務
2000年5月同愛記念病院外科勤務
2003年4月海老名総合病院外科勤務
2004年10月前橋赤十字病院高度救命救急センター救急部勤務
2006年4月神奈川県立こども医療センター総合診療科勤務
2009年4月せや在宅クリニック院長

▼ 学歴

1998年 横浜市立大学医学部卒業

▼ 論文等

大村在幸ほか（2009）：急変の可能性のある入院患児の家族に対する蘇生法指導の取り組み、小児科臨床 62（9）、2081-2088
大村在幸ほか（2009）：小児救急・集中治療領域の終末期医療に関する小児科医の意識、日本医事新報 4429、80-83
大村在幸（2011）：小児の在宅療養のために、病院に希望する退院支援：在宅療養支援診療所医師の立場から、小児看護 35（7）、876-879

など

▼ 書籍

大村在幸 著（2016）：「病院」診療の限界「訪問」診療の未来、幻冬舎

▼ 講師等

神奈川県看護協会 小児訪問看護・重症心身障害児者看護研修会の講義（2012年～）
「診療所が実施する小児在宅医療」
厚木看護専門学校 在宅医療の講義（2017年～）
「地域包括ケアシステムと自助・互助・共助・公助」
関東学院大学大学院 看護学部の講義（2019年～）
「在宅診療に移行する子どもと家族への支援」
「在宅診療のなかで成人移行する子どもと家族への支援」

など